

世界かんがい施設遺産

うちかわ
内川

[宮城県大崎市]

- 大崎市岩出山は、宮城県北西部に位置し、伊達政宗公が城を構えた歴史ある地域。
- 内川は、約400年前に伊達政宗公によって岩出山城の外堀を兼ねて開削された農業用水路で3,300haの農地をかんがい。
- 江合川にある大堰から内川に水を取り入れ、城下を取り巻く内側に川があったことが内川の由来。
- 昔から親しまれていた施設で、国営かんがい排水事業と県営地域用水環境整備事業より現状に改修。
- 沿川樹木の保存や護岸及び周辺の修景を整備し、現在も地域が一体となり保全。

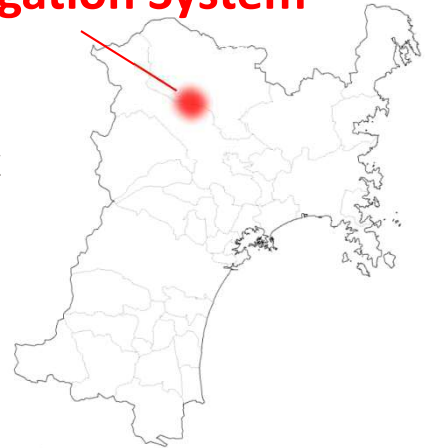


内川ふるさと保全隊による清掃活動



内川の生き物調査をする地元の小学生

Uchikawa Irrigation System



戦乱のなかで生まれ
今も地域農業の発展に貢献
している基幹水路

現在の内川



大堰
(明治42年)



水遊場
(昭和30年頃)